

作成日 2026 年 3 月 30 日
(最終更新日 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2026-1-071

課題名 : 膵胆道腫瘍組織培養とゲノム解析による新規分子診療標的の同定 (前向き探索的観察研究)

1. 研究の対象

2017 年 9 月～2026 年 3 月に膵胆道腫瘍組織培養とゲノム解析による新規分子診療標的の同定 (前向き探索的観察研究) に参加された方

2. 研究期間

2017 年 9 月 (倫理委員会承認後) ～2031 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当機関で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2026 年 5 月 15 日

提供開始予定日 : 2026 年 5 月 15 日

3. 研究目的

手術で切除された膵臓胆道腫瘍組織及びそこから細胞培養した腫瘍細胞および関連細胞のゲノム・遺伝子とそれら産物を含む総合的・網羅的な解析を行う事で新たな診断バイオマーカーや分子治療標的を同定します。

4. 研究方法

2017 年 9 月から 2026 年 3 月までに当院消化器外科で手術で切除された膵臓胆道腫瘍組織より細胞培養法にて培養した腫瘍細胞および関連細胞のゲノム・遺伝子とそれら産物を含む総合的・網羅的な解析を行う事で膵胆道腫瘍細胞の生存や機能に直接関与する分子を明らかにし、培養細胞を使って詳しい検討を行うことで、また、採血血液を分析することにより、それらの分子診断治療への有効性を検討して、新たな診断バイオマーカーや分子治療標的を同定します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では手術により切除された組織の一部で診療に支障のない部分を研究試料として、また、以下の診療情報を使用致します。

性別、年齢、病歴、既往歴、家族歴、身体所見、血液尿生化学検査データ、画像所見、手術所見、治療情報、病理所見、術後追跡予後情報等、また、退院後に通常の診療の範囲内で行われるフォローアップにおける予後情報を使用します。追加の検

査を行う事は有りません。

本研究で使用した研究試料・情報は研究結果の確認や将来の2次利用に備えて研究終了後5年まで保存します。

6. 外部への試料・情報の提供

試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、郵送、宅急便、電子的配信等により共同研究機関である東京医科大学に解析のため提供します。

対応表は、当機関の研究責任者が保管・管理します。

得られた解析結果は学術目的ならびに公衆衛生の向上に資する目的で国内外のデータベース（International Nucleotide Sequence Database Collaboration等）に登録する場合があります。

7. 研究組織

研究代表機関

東北大学大学院医学系研究科病理診断学分野 廣瀬勝也

〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

TEL 022-717-8050

共同研究機関

東京女子医科大学消化器・一般外科 樋口亮太

〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1

TEL. 03-3353-8111

東京医科大学茨城医療センター 椎原正尋

〒300-0395 茨城県稲敷郡阿見町中央 3 丁目 2 0-1

TEL. 029-887-1161

8. 利益相反（企業等との利害関係）について

当機関では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は東北大学大学院医学系研究科病態病理学分野に対する運営費交付金、科学研究費補助金、AMED 研究資金革新的がん医療実用化研究事業、病態病理学分野研究助成金です。

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

当機関における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学病院肝・胆・膵外科 水間正道
住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1
連絡先：022-717-7205

当機関の研究責任者：東北大学大学院医学系研究科病理診断学分野 廣瀬勝也

研究代表者：東北大学大学院医学系研究科病理診断学分野 廣瀬勝也

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合